

## 地域ケア圏域会議 実績報告（令和5年度）

	圏域	開催日	テーマ	圏域課題
1	第1包括	令和5年 10月24日	「災害時に自主避難が難しい世帯の支援、避難所内での支援について」	災害発生時に自力で避難できない要援護者への支援、日常的に医療的ケアが必要な方の避難後の支援、福祉避難所の対象者の選定・搬送方法などについて検討を行う。また自治会単位で住民台帳はあるが、取り組みが異なっており、避難所に逃げてきた際の対応が課題。地域版の要援護者の個別避難名簿や避難計画の作成など検討を行う。
2		令和6年 1月18日		
3		令和6年 3月6日		
4	第2包括	令和5年 6月22日	「地域での住民による移送システムの在り方」	少子高齢化により単身高齢者が増加する中、高齢でも運転しなくては生活が継続できない事象を通して、地域住民による移送システムの在り方について検討を行う。
5		令和5年 10月26日	「保証人がいない！おひとり様高齢者の住まい確保について」	第2次産業への就業等で本市に転入し高齢期を迎えた方の身元保証などが課題。本市において、高齢者など住宅確保要配慮者を支える仕組みについて検討を行う。
6		令和6年 3月7日	「地域でのサロンの役割と関係機関との連携について」	地域住民が構成するネットワークと医療や福祉等契約行為に基づく専門職ネットワーク間の情報連携が難しい。独居高齢者が長期入院などにより不在になった際の連絡が、個人情報保護により地域の支援者に伝わらないのが課題。
7	第3包括	令和5年 7月31日	「8050問題について(事例を通して見えてきた地域課題について)」	8050問題は本人や家族の病気、介護、離職、経済的困窮、孤立など複合的な課題を抱えている。また地域とのつながりを絶たれSOSの声が挙げられない家族の孤立が潜在化している。引きこもりとなっている中高年への支援等について支援者や多職種間で検討を行う。
8		令和5年 12月7日		
9		令和6年 3月14日		
10	第4包括	令和5年 7月6日	「高齢者虐待について」	高齢者虐待を発見した際の対応や地域の民生委員の関わり方などを検証。早期発見・早期対応が必要となるため、地域関係者は専門職種につなげていくことを共有する。

11		令和5年 11月29日	「災害時の取り組みについて」	災害発生時における各機関での対応方法や避難所まで自力で避難できない独居高齢者等への支援などについて検討を行う。
12		令和6年 3月28日	「高齢者の自動車の運転や運転免許の返納に関わることについて」	高齢者の免許返納に関わった事例を通して免許返納への流れを確認。生活支援サービスにおける移送支援者の担い手不足の問題などを共有、本市における高齢者の交通手段の確保について検討を行う。
13	第5包括	令和5年 10月24日	「介入拒否があるへの対応、認知症状・独り歩きがある方への対応」	独居で地域との関わりを持たず、近隣住民に迷惑をかけている方への関わりや認知症や精神疾患などで本人の理解が得られない方への対応など、事例を通して地域支援の在り方について検討を行う。
14		令和6年 1月18日	「認知症状のある方の一人歩きの対応について」	認知症状が見られる高齢者の一人歩きを発見した際の対応や地域内での連絡網の整備や地域づくり協議会の検索マニュアルなどの作成について検討を行う。
15	第6包括	令和5年 6月30日	「高齢者のための集いの場づくり」	生活圏域で参加できるサロン等の集いの場が身近にないことや介護予防が必要になった際、利用できる活動場所の情報が得られにくい等の課題、地区ごとに社会資源の量や内容に差があり、集いの場を広げることについて検討を行う。
16		令和5年 12月15日	「認知症高齢者の生活におけるリスクマネジメント」	認知症があり、一人で外出してしまう高齢者に対し、地域における対応方法や介護サービス等の利用を拒否する高齢者に対するアプローチの方法などについて検討を行う。
17		令和5年 12月19日	「地域と専門職との連携支援」	地域から孤立している高齢世帯の相談や対応件数が増加している。外部の関わりや支援を拒否し、専門職だけでは対応できない方に対して、地域と専門職間の連携方法等について検討を行う。
18		令和6年 3月22日	「地域における認知症支援」	認知症高齢者の増加に対し、生活を支えるサービスやサポートが不足している。認知症の方が在宅で安心して暮らすしていくために必要な地域づくりについて検討を行う。

19	第 8 包括	令和 6 年 3 月 11 日	「地域課題の把握について」	高齢化やコロナ禍の影響で、これまであった地域の集まりや組の仕事、寺の集まりなどの機会が減り、地域のつながりの維持が難しくなっている。支え合い活動が新しいつながりや見守りの機会につながっているが、活動に結びつかない方や関わりに消極的な方などの情報が入りにくくなっているのが地域の課題となっている。
----	--------	--------------------	---------------	---

【圏域のテーマまとめ】

- ・災害時要援護者への地域支援・避難先での対応
- ・高齢者の自動車運転と免許返納
- ・地域による移送システムの在り方(生活支援サービス)
- ・高齢者虐待への対応と地域支援者との連携
- ・住宅確保要配慮者への支援(身元保証)
- ・認知症高齢者への対応(地域における認知症支援)
- ・サロン支援者と専門職との連携
- ・地域課題の整理と生活支援サービスの課題共有
- ・8050 ケースへの対応(引きこもり支援)